

10月1日より、これまで任意の予防接種だった水痘と成人用肺炎球菌の2つのワクチンが、法律に基づき定期接種となります。



みず ぼうそう
水痘ワクチン

対 象 ①満1歳～2歳相当のお子さん

②満3歳～4歳相当のお子さん

※②のお子さんは平成27年3月末までの期間限定

接種方法 ・最初の接種以降、3カ月以上の間隔をおいて合計2回接種

・②のお子さんは1回のみ接種

費 用 ほかの小児用定期接種と同じく無料です

そのほか ・すでに水痘にかかったお子さんは対象外です

・定期接種前に接種を受けたお子さんについては、すでに接種した回数分の接種を受けたものとみなされます

(例) 定期接種前に2回接種を受けたお子さんは必要回数を受けたこととされ、対象外です(②のお子さんも同じ)

実施医療機関 予防接種のしおりや市HP、保健推進課でご確認ください

せい じん よう はい えん きゅう きん
成人用肺炎球菌ワクチン

平成26年度
の対象者

65歳	昭和24年4月2日～昭和25年4月1日生まれの方
70歳	昭和19年4月2日～昭和20年4月1日生まれの方
75歳	昭和14年4月2日～昭和15年4月1日生まれの方
80歳	昭和9年4月2日～昭和10年4月1日生まれの方
85歳	昭和4年4月2日～昭和5年4月1日生まれの方
90歳	大正13年4月2日～大正14年4月1日生まれの方
95歳	大正8年4月2日～大正9年4月1日生まれの方
100歳	大正3年4月2日～大正4年4月1日生まれの方
101歳以上	大正3年4月1日以前生まれの方
60歳以上65歳未満の方で、循環器や呼吸器機能などに障がいがある方(身障1級程度の方)	

接種回数 生涯1回限り

費 用 3,500円 ※生活保護受給者は無料

そのほか ・すでにこの予防接種を受けた方は対象外です

・10月1日以降、前記定期接種対象外となる75歳以上の方で、5歳刻みのはざま年齢の方に対しても今までと同じく、継続して接種を実施します

実施医療機関 町内回覧や市HP、保健推進課でご確認ください

問 合 せ 保健推進課(りんくる) ☎72・6124 厚田保健センター ☎78・1033

浜益支所市民福祉課 ☎79・2112

新たに2つのワクチンが定期接種となります

インフルエンザ予防接種を実施します

昨年度と同様、本年度も下記の対象の方にインフルエンザ予防接種を実施します。

対 象 ・ 市内に居住する65歳以上の方(下記の接種期間中に65歳になった方も対象)
・ 60歳以上65歳未満で、循環器や呼吸器機能などに障がいがある方(身障1級程度の方)

接種期間 10月1日(水)～平成27年1月31日(土)

接種回数 1回(公費負担により接種できるのは1回まで)

費 用 1,000円 ※生活保護受給者は無料

実施医療機関 町内回覧や市HP、保健推進課でご確認ください

問 合 せ 保健推進課(りんくる) ☎72・6124

厚田保健センター ☎78・1033

浜益支所市民福祉課 ☎79・2112



9月・10月は 北海道がん征圧・がん検診 受診促進月間です!

受ける⇒けんしん

受けとる⇒あんしん

日本人の死亡原因の第1位はがんです。1980年代に、それまで第1位だった脳血管疾患を抜いて以降、約30年間、トップの座は変わっていません。そして残念ながら、がんの死亡者数はいまなお増加し続けているというのが現状です。

これから5年後、10年後、あなたはどのような自分でいたいでしょうか? 自分のため、大切な人のために健康でいることは、人生を楽しむ手段の一つです。誰もが住み慣れたまちでいきいきと暮らし続けるために、市では5種類のがん検診を実施しています。健康のために、今からできることを始めてみませんか?

問 合 せ 保健推進課(りんくる) ☎72・3124

がん細胞は1日5,000個できています

人間の体には、毎日約5,000個ものがん細胞が発生しているといわれています。通常は、がん細胞が発生しても、その全てを免疫細胞が退治しているので、がんにはなりません。しかし、退治できなくて生き残ったがん細胞があると、その細胞が分裂を繰り返して、がんになっていくのです。がんは早期発見、早期治療が可能となってきましたが、早期がんとして発見できるのは、わずかな期間です。

がん検診を受けるタイミング

自覚症状のない時にこそ受けましょう。検診で早期発見できることにより、発見が遅れた場合に比べて軽い治療で済ませられます。

検診は受けた後が大切です

結果が「要精密検査」の時は、放置せずに必ず医療機関を受診しましょう。

精密検査受診はがん検診の一部です。受けないまま、毎年同じ検診を受けるのはお勧めできません。

また、結果が「精密検査不要」であっても、定期的に検診を受け続けることが大切です。

本年度のがん検診、もう受けましたか?

市の検診は、以下の方法で受診できます。

- ①個別検診: ご希望の委託機関に直接お申し込み
- ②集団検診: 市内の会場(りんくるなど)で検診を受けられます
- ③バス送迎検診: 地域の会館などに集合し、バス送迎で対がん協会(札幌市)まで行く検診です

※②③は年間で日程や会場などが決まっています。土、日曜の日程もあります

◆市で実施しているがん検診

20歳以上: 子宮頸がん

40歳以上: 胃、肺、大腸、乳がん

10月の集団検診やバス送迎にも空きあり!

詳細は広報いしかり4月号折り込みの「おとなのけんしん」ガイドや市HP、保健推進課でご確認ください。